

2020年10月1日

～ JICA とともに SDGs の達成を推進～
「JICA-SDGs パートナー」の認定について

MS&AD インシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原 典之、以下「三井住友海上」）は、今般、独立行政法人国際協力機構（理事長：北岡 伸一、以下「JICA」）が運営する制度「JICA-SDGs パートナー」に認定されました。

本制度は、JICA とともに SDGs の達成に取り組む企業・団体をパートナーとして認定するもので、損保業界初の認定となります。

三井住友海上は、今後も SDGs を道標（みちしるべ）として、「レジリエントでサステナブルな社会」の実現に取り組んでいきます。

1. 「JICA-SDGs パートナー」※について

「JICA-SDGs パートナー」は、日本政府（SDGs 推進本部）が決定する SDGs 実施指針や SDGs アクションプランの一層の進展を目的として、JICA が 2020 年 7 月に創設しました。

本制度では、JICA とともに SDGs の達成に取り組む企業・団体をパートナーとして認定しています。

※詳細は、JICA の Web サイトをご覧ください。

<https://www.jica.go.jp/aboutoda/sdgs/news/20200713.html>



2. 当社の取組について

当社は、2019年7月、JICA と「中小企業・SDGs ビジネス支援事業※（以下「支援事業」）に関する連携覚書」を締結し、JICA と連携して以下の取組を推進しています。

※途上国の開発ニーズと民間企業の製品・技術のマッチングを支援する事業です。

(1) 支援事業に応募する企業の裾野拡大

当社は、JICA の国内各機関と連携し、支援事業に応募する企業の裾野拡大を推進しています。具体的には、当社が有するネットワークや企業への各種支援メニューを活用し、JICA とともに、中小企業向け SDGs 勉強会・セミナーを実施しています。

なお、本取組は、中小企業が SDGs を経営に取り入れ、地域経済の活性化や地域課題の解決につながる取組となるため、地方創生にも貢献しています。

(2) 支援事業に採択された企業への支援

当社は、支援事業に応募し採択された企業に対し、勉強会・セミナー等で海外におけるリスクマネジメントを中心としたアドバイスを実施し、企業の海外進出を支援することにより、支援事業の持続的な成長を推進しています。

以上